



POINT 1

ライソゾーム病の 病型分類

POINT 2

ゴーシェ病、ムコ多糖症 の診断、治療

POINT 3

血液脳関門通過型 治療薬への期待



指定 難病

先天性代謝異常症 ライソゾーム病

▶ 14:07
**多様性に富んだライソゾーム
〜概要、診断のポイント、治療〜**

指定難病であるライソゾーム病は、ライソゾーム内の酸性分解酵素の遺伝的欠損により、本来分解されるべき脂質あるいはムコ多糖などがライソゾーム内に蓄積し、肝臓・脾臓の腫大、骨変形、中枢神経障害など、種々な症状を呈する疾患群であり、現在60種類以上の疾患が報告され、その臨床症状は多岐にわたっています。代表的な疾患としてゴーシェ病、ムコ多糖症、ファブリー病、ポンペ病などが含まれています。

治療については、造血幹細胞移植、酵素補充療法などいくつかの選択肢があるなか、本年世界に先駆けて日本で発売された血液脳関門通過技術を用いた酵素補充療法、脳室内投与酵素補充療法などが注目されています。また、最新の治療として現在臨床研究中の遺伝子治療についても伺いました。



財団法人 脳神経疾患研究所
東京慈恵会医科大学 名誉教授

えとう よしかつ
衛藤 義勝 先生

●所属
財団法人
脳神経疾患研究所

東京慈恵会医科大学
名誉教授

●専門分野
小児科学、遺伝病/先天代謝
異常症



POINT 1

顕微鏡手術と 内視鏡手術の比較

POINT 2

安全で確実な手術の コツとは？

POINT 3

TEESの問題点と 改善への道筋



内視鏡 手術

究極の低侵襲手術を 目指して

▶ 28:16
**TEESの現況と取り組み
(経外耳道的内視鏡下耳科手術)**

慢性中耳炎や中耳真珠腫に対する鼓室形成術は、これまで耳後切開による顕微鏡下手術が行われてきました。しかしながら、近年の手術用硬性内視鏡に付随するビデオシステムの技術革新により、細径内視鏡でも高画質な画像を得ることができるようになり、経外耳道的内視鏡下耳科手術(TRANSCANAL ENDOSCOPIC EAR SURGERY; TEES)が普及しています。

同手技の開発に関わり、世界を股にかけ活動されている、欠畑先生に手技開発の変遷、今後のTEESについて伺いました。



山形大学医学部附属病院
耳鼻咽喉科 教授

かけはた せいじ
欠畑 誠治 先生

●所属
山形大学医学部附属病院
耳鼻咽喉科 教授

●専門分野
耳科・聴覚



血栓症



産婦人科領域における 静脈血栓塞栓症リスクとその対策

8:42



血栓症とその分類. 静脈血栓塞栓症 (VTE: venous thromboembolism). 動脈血栓塞栓症 (ATE: arterial thromboembolism). 産婦人科領域における VTE リスク. VTE 予防のために.

- POINT 1 血栓塞栓症とその分類
POINT 2 産婦人科領域におけるVTEリスク
POINT 3 OC・LEP製剤に起因するVTEの診断および予防策



飯田橋レディースクリニック 院長

岡野 浩哉 先生

ご紹介
東京女子医科大学産婦人科 非常勤講師
東京女子医科大学大学院 看護学研究科 非常勤講師

経口避妊薬 (OC) および月経困難症を効能・効果とする低用量エストロゲン・プロゲステン配合薬 (LEP) の有用性は高く、多くの女性のクオリティ・オブ・ライフ (QOL) 向上に寄与しています。

提供: ノーベルファーマ株式会社

注目動画 1

経病営院

激変期の病院経営 - データから見る現在地 -

Part1 8:58
Part2 10:56
Part3 13:43



超高齢化社会、コロナ禍を火種とした医療体制の急激な変化は、図らずも医療経営の見直しの機会となりました。

Three video thumbnails showing hospital management data and analysis.



横浜市立大学附属 市民総合医療センター 病院長 榊原 秀也 先生

注目動画 2

対コロナ戦略 / 対研修医 / 救急対応

- コロナ禍における医療従事者のマネジメント
指導医の充実度について
コモンディージーズへの対応について
ER部門に在籍する医師数

後方連携 / 付属病院連携

- 後方支援病院での受け入れが難しい患者さんの対応
各診療科の問題解決に向けた取り組み
横浜市立大学附属病院との統合について

中長期的経営戦略

- 今後の展望について
コロナ禍における加算取得
大腿骨頸部骨折における地域連携パス
ZOOMを導入したことによるメリット

うつ病

全国のクリニックに聞く診療の今 クリクラVOICE

地域に根差したうつ病治療への貢献 ~専門医の立場から~

全国の診療所・クリニックの先生に診療の今を伺う "クリクラ VOICE"

今回は、エリア単位での「5疾病5事業の医療連携体制」をテーマとしました。うつ病を始めとする「精神疾患」にスポットをあて、「早期発見、早期治療」への取り組みを伺いました。



びぜんメンタルクリニック

9:05



びぜんメンタルクリニック 院長 浦上 敬仁 先生



たかはしメンタルクリニック

Part1 9:19
Part2 11:52



たかはしメンタルクリニック 院長 高橋 輝道 先生



国立病院 心療内科

Part1 8:51
Part2 8:14
Part3 10:48



国立病院 心療内科 北村 吉宏 先生

注目動画 3